令和８年度（2026 年度）

学生募集要項

島根県立大学
国際関係学部・地域政策学部

一般選抜

（前期日程・後期日程）

＜大切なお知らせ＞

1. 出願手続きに間違いがないよう、本紙を印刷し記載内容を見ながら出願手続きされることを強く推奨します。
2. 出願書類発送後は、出願書類の記載内容を変更することはできません。（P.19 参照）
3. この募集要項は、令和 7 年 8 月末現在の状況で作成したものです。今後の情勢により、実施内容を変更する可能性がありますので、本学からの発表にご注意ください。なお、この発表を見ていなかったことによる救済措置はとりませんので 十分ご注意ください。

公立大学法人
島根県立大学
The University of Shimane

目　次

1　募集人員…… 1
2　出願資格…… 1
3　選抜方法…… 1
4　出願手続き……18
5　合格発表……23
6　追加合格及び 2 次募集……23
7　試験会場案内……23
8　入学手続き……25
9　入試成績等の本人への開示……25
10　学生・保護者等にかかる個人情報の取り扱いについて……26
11　初年度納付金等……27
12　奨学金制度……28
13　学生寮、アパート・下宿等……29
14　その他……29
インターネット出願の流れ……30

一般選抜（前期日程・後期日程）

１．募集人員　　（単位：人）

学部・学科・コース		募集人員/募集人員計	
		前期日程	後期日程
国際関係学部・国際関係学科			
	国際関係コース	25/45	5/45
	国際コミュニケーションコース	25/45	5/45
地域政策学部・地域政策学科			
	経済経営・デジタルマネジメントコース	20/45	5/45
	地域公共コース	25/45	10/45
	地域づくりコース	15/50	5/50

２．出願資格

本学に出願できる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、令和 8 年度大学入学共通テストで本学の指定する教科・科目を受験している者とします。

（１）高等学校もしくは中等教育学校の後期課程を卒業した者及び令和 8 年 3 月卒業見込みの者

（２）通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び令和 8 年 3 月修了見込みの者

（３）学校教育法施行規則第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和 8 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者

※なお、学校教育法施行規則第 150 条第 7 号の規定による出願については、事前に入学資格の審査を行いますので、次の区分により、入学資格認定申請書を提出してください。

① 大学入学共通テストの出願受付前に入学資格認定書の交付を受けようとする場合
令和 7 年 8 月 22 日（金）まで（締切日必着）
② ①以外の場合
令和 8 年 1 月 16 日（金）まで（締切日必着）

３．選抜方法

国際関係学部・国際関係学科

【国際関係コース】----------

（１）選抜方法

①一般選抜は、分離分割方式により、前期日程、後期日程に分けて実施します。
②前期日程は、大学入学共通テストの成績及び個別試験（小論文）の成績により評価し、調査書の内容を参照しながら合否を決定します。
③後期日程は、大学入学共通テストの成績及び個別試験（個別面接）の成績により評価し、調査書の内容を参照しながら合否を決定します。
④なお、後期日程については大学入学共通テスト及び個別試験（個別面接）のいずれかの成績が著しく低い場合は、総合点での順位に関わらず合否を判定することがあります。

（2）大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

選抜区分	令和 8 年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目			備考
前期日程	国語		3 教科 4 科目または 4 教科 4 科目	・100 点満点に換算
	地理歴史・公民から 1 科目または 2 科目（「地理総合, 地理探究」、「歴史総合, 日本史探究」「歴史総合, 世界史探究」、「公共, 倫理」、「公共, 政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共」）（注 2）	から 2 科目		・3 科目以上受験した場合は、高得点の 2 科目を合否判定に利用（注 1）
	数学から 1 科目（「数学Ⅰ, 数学 A」、「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ, 数学 B, 数学 C」）			
	理科から 1 科目（「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」）			
	情報から 1 科目（「情報Ⅰ」）			
	外国語から 1 科目（「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」）			・100 点満点に換算
後期日程	国語	から 1 科目	2 教科 2 科目	・2 科目以上受験した場合は、最高得点の 1 科目を合否判定に利用（注 1） ・100 点満点に換算
	地理歴史・公民から 1 科目（「地理総合, 地理探究」、「歴史総合, 日本史探究」「歴史総合, 世界史探究」、「公共, 倫理」、「公共, 政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共」			
	数学から 1 科目（「数学Ⅰ, 数学 A」、「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ, 数学 B, 数学 C」）			
	理科から 1 科目（「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」）			
	情報から 1 科目（「情報Ⅰ」）			
	外国語から 1 科目（「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」）			・100 点満点に換算

（注 1）各受験生の令和 8 年度大学入学共通テストの試験の得点のうち、前期日程においては高得点の 2 科目、後期日程においては最高得点の 1 科目を本学が選択します。

（注 2）地理歴史・公民で、2 科目を選択する場合においては、次の組み合わせを選択することはできません。

①「公共, 倫理」と「公共, 政治・経済」の組み合わせ

②「地理総合/歴史総合/公共」を選択した場合は、選択回答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組み合わせ

なお、地理歴史及び公民並びに理科の試験時間において 2 科目を受験した場合の科目の選択方法は、下記の扱いのとおりとします。

選抜区分	教科	科目の選択方法
前期日程	＜地理歴史及び公民＞	第 1、2 解答科目に関係なく、両科目を選択対象とします。
	＜理　　科＞	第 1 解答科目のみを高得点の 1 科目の選択対象とします。（第 2 解答科目は選択対象としません。）
後期日程	＜地理歴史及び公民＞ ＜理　　科＞	第 1 解答科目のみを最高得点の 1 科目の選択対象とします。（第 2 解答科目は選択対象としません。）

（3）個別試験の実施内容・評価

選抜区分	内容・評価
前期日程	小論文により、国際関係コースでの専門性を習得する上で必要となる国際関係への関心について自ら論を立てて記述させ、主体的な探究心、協働性・多様性への理解、表現力・思考力を総合的に評価します。参考資料として調査書を活用します。
後期日程	個別面接により、問題関心、理解力・判断力、国際関係コースで学ぶ適性、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を総合的に評価します。参考資料として調査書を活用します。 【面接時間】20 分

（4）大学入学共通テスト・個別試験の配点

<table>
<tr><th rowspan="2">試験区分
教科等
選抜区分</th><th colspan="7">大学入学共通テスト</th><th rowspan="2">個別試験</th><th rowspan="2">合計</th></tr>
<tr><th>国語</th><th colspan="2">地理歴史・公民</th><th>数学</th><th>理科</th><th>情報</th><th>外国語
※1</th></tr>
<tr><td rowspan="2">前期日程</td><td>100</td><td>{100}</td><td>{100}</td><td>{100}</td><td>{100}</td><td>{100}</td><td>100</td><td>小論文</td><td rowspan="2">600 点</td></tr>
<tr><td colspan="7">400 点</td><td>200 点</td></tr>
<tr><td rowspan="2">後期日程</td><td>[100]</td><td colspan="2">[100]</td><td>[100]</td><td>[100]</td><td>[100]</td><td>100</td><td>個別面接</td><td rowspan="2">400 点</td></tr>
<tr><td colspan="7">200 点</td><td>200 点</td></tr>
</table>

（注）表中の｛　｝は、同種類の括弧の中から 2 科目、[　]は、1 科目を選択することを表します。

※1「英語」について

リーディング（100 点満点）とリスニング（100 点満点）の合計得点を 100 点満点に換算した点を用います。

P.15「（6）試験会場」へ続く

【国際コミュニケーションコース】 ----------

（1）選抜方法

①一般選抜は、分離分割方式により、前期日程、後期日程に分けて実施します。

②前期日程は、大学入学共通テストの成績及び個別試験（小論文）の成績により評価し、調査書の内容を参照しながら合否を決定します。

③後期日程は、大学入学共通テストの成績及び個別試験（個別面接）の成績により評価し、調査書の内容を参照しながら合否を決定します。

④なお、後期日程については大学入学共通テスト及び個別試験（個別面接）のいずれかの成績が著しく低い場合は、総合点での順位に関わらず合否を判定することがあります。

（2）大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

<table>
<tr><th>選抜区分</th><th colspan="3">令和 8 年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目</th><th>備考</th></tr>
<tr><td rowspan="6">前期日程</td><td colspan="2">国語</td><td rowspan="6">3 教科
4 科目
または
4 教科
4 科目</td><td></td></tr>
<tr><td>地理歴史・公民から 1 科目または 2 科目（「地理総合, 地理探究」、「歴史総合, 日本史探究」「歴史総合, 世界史探究」、「公共, 倫理」、「公共, 政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共」）（注 2）</td><td rowspan="4">から
2 科目</td><td rowspan="4">・3 科目以上受験した場合は、高得点の 2 科目を合否判定に利用（注 1）</td></tr>
<tr><td>数学から 1 科目（「数学Ⅰ, 数学 A」、「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ, 数学 B, 数学 C」）</td></tr>
<tr><td>理科から 1 科目（「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」）</td></tr>
<tr><td>情報から 1 科目（「情報Ⅰ」）</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語から 1 科目
（「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」）</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="6">後期日程</td><td colspan="2">国語</td><td rowspan="6">3 教科
3 科目</td><td></td></tr>
<tr><td>地理歴史・公民から 1 科目（「地理総合, 地理探究」、「歴史総合, 日本史探究」「歴史総合, 世界史探究」、「公共, 倫理」、「公共, 政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共」）</td><td rowspan="4">から
1 科目</td><td rowspan="4">・2 科目以上受験した場合は、最高得点の 1 科目を合否判定に利用（注 1）</td></tr>
<tr><td>数学から 1 科目（「数学Ⅰ, 数学 A」、「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ, 数学 B, 数学 C」）</td></tr>
<tr><td>理科から 1 科目（「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」）</td></tr>
<tr><td>情報から 1 科目（「情報Ⅰ」）</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語（「英語」）</td><td></td></tr>
</table>

（注 1）各受験生の令和 8 年度大学入学共通テストの試験の得点のうち、前期日程においては高得点の 2 科目、後期日程においては最高得点の 1 科目を本学が選択します。

（注 2）地理歴史・公民で、2 科目を選択する場合においては、次の組み合わせを選択することはできません。

①「公共, 倫理」と「公共, 政治・経済」の組み合わせ

②「地理総合/歴史総合/公共」を選択した場合は、選択回答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組み合わせ

なお、地理歴史及び公民並びに理科の試験時間において 2 科目を受験した場合の科目の選択方法は、次頁の扱いのとおりとします。

選抜区分	教科	科目の選択方法
前期日程	＜地理歴史及び公民＞	第 1、2 解答科目に関係なく、両科目を選択対象とします。
	＜理　　科＞	第 1 解答科目のみを高得点の 1 科目の選択対象とします。 （第 2 解答科目は選択対象としません。）
後期日程	＜地理歴史及び公民＞ ＜理　　科＞	第 1 解答科目のみを最高得点の 1 科目の選択対象とします。 （第 2 解答科目は選択対象としません。）

（3）個別試験の実施内容・評価

選抜区分	内容・評価
前期日程	日本語と英語による小論文を課し、日本語による思考力・表現力と英語による表現力に加えて、国際コミュニケーションコースで学ぶ上での関心や主体性を評価します。参考資料として調査書を活用します。
後期日程	個別面接により、国際コミュニケーションコースでの学びに対する理解や意欲、自己表現力など、本コースで学ぶ上での適性を評価します。参考資料として調査書を活用します。 【面接時間】20 分

（4）大学入学共通テスト・個別試験の配点

試験区分／教科等／選抜区分	大学入学共通テスト							個別試験	合計
	国語	地理歴史・公民		数学	理科	情報	外国語 ※1		
前期日程	200	{100}	{100}	{100}	{100}	{100}	200	小論文（日本語・英語）	800 点
	600 点							200 点	
後期日程	200	[100]		[100]	[100]	[100]	200	個別面接	800 点
	500 点							300 点	

（注）表中の｛　｝は、同種類の括弧の中から 2 科目、[　]は、1 科目を選択することを表します。

※1「英語」について

リーディング（100 点満点）とリスニング（100 点満点）の合計得点を用います。

P.15「（6）試験会場」へ続く

地域政策学部・地域政策学科

【経済経営・デジタルマネジメントコース】----------

（1）選抜の基本方針

①一般選抜は、分離分割方式により、前期日程、後期日程に分けて実施します。

②前期日程は、まず募集人員のうち 15 名程度を大学入学共通テストの成績により合否決定します。（1 次選考）

次に残りの合格者として想定する者の 2 倍程度を対象として、書類審査を加味した総合点により合否決定をします。（2 次選考）

※詳細は P.15 を参照すること。

③後期日程は、大学入学共通テストの成績及び個別試験（個別面接）の成績により評価し、調査書の内容を参照しながら合否を決定します。

④なお、後期日程については大学入学共通テスト及び個別試験（個別面接）のいずれかの成績が著しく低い場合は、総合点での順位に関わらず合否を判定することがあります。

（2）大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

選抜区分	令和 8 年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目			備考
前期日程	国語		3 教科 4 科目または 4 教科 4 科目	・100 点満点に換算
	地理歴史・公民から 1 科目または 2 科目（「地理総合,地理探究」、「歴史総合,日本史探究」「歴史総合,世界史探究」、「公共,倫理」、「公共,政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共」）（注 2）	から 2 科目		・3 科目以上受験した場合は、高得点の 2 科目を合否判定に利用（注 1）
	数学から 1 科目（「数学Ⅰ,数学 A」、「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ,数学 B,数学 C」）			
	理科から 1 科目（「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」）			
	情報から 1 科目（「情報Ⅰ」）			
	外国語（「英語」）			・100 点満点に換算
後期日程	国語		3 教科 3 科目	・100 点満点に換算
	地理歴史・公民から 1 科目（「地理総合,地理探究」、「歴史総合,日本史探究」「歴史総合,世界史探究」、「公共,倫理」、「公共,政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共」）	から 1 科目		・2 科目以上受験した場合は、最高得点の 1 科目を合否判定に利用（注 1）
	数学から 1 科目（「数学Ⅰ,数学 A」、「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ,数学 B,数学 C」）			
	理科から 1 科目（「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」）			
	情報から 1 科目（「情報Ⅰ」）			
	外国語（「英語」）			・100 点満点に換算

（注 1）各受験生の令和 8 年度大学入学共通テストの試験の得点のうち、前期日程においては高得点の 2 科目、後期日程においては最高得点の 1 科目を本学が選択します。

（注 2）地理歴史・公民で、2 科目を選択する場合においては、次の組み合わせを選択することはできません。

①「公共,倫理」と「公共,政治・経済」の組み合わせ

②「地理総合/歴史総合/公共」を選択した場合は、選択回答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組み合わせ

なお、地理歴史及び公民並びに理科の試験時間において 2 科目を受験した場合の科目の選択方法は、次頁の扱いのとおりとします。

選抜区分	教科	科目の選択方法
前期日程	＜地理歴史及び公民＞	第 1、2 解答科目に関係なく、両科目を選択対象とします。
	＜理　　科＞	第 1 解答科目のみを高得点の 1 科目の選択対象とします。 （第 2 解答科目は選択対象としません。）
後期日程	＜地理歴史及び公民＞ ＜理　　科＞	第 1 解答科目のみを最高得点の 1 科目の選択対象とします。 （第 2 解答科目は選択対象としません。）

（3）個別試験の実施内容・評価

選抜区分	内容・評価
前期日程	2 次選考対象者のみ書類審査（活動報告書）により、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。参考資料として調査書を活用します。
後期日程	個別面接により、経済経営・デジタルマネジメントコースにおいて主体的、協調的な学びが期待できるかどうか評価します。参考資料として調査書を活用します。 【面接時間】20 分

（4）大学入学共通テスト・個別試験の配点

試験区分／教科等／選抜区分	大学入学共通テスト							個別試験	合計
	国語	地理歴史・公民		数学	理科	情報	外国語 ※1		
前期日程（1 次選考）	100	{100}	{100}	{100}	{100}	{100}	100	－	400 点
	400 点							－	
前期日程（2 次選考）	100	{100}	{100}	{100}	{100}	{100}	100	書類審査	420 点
	400 点							20 点	
後期日程	100	［100］		［100］	［100］	［100］	100	個別面接	500 点
	300 点							200 点	

（注）表中の｛　｝は、同種類の括弧の中から 2 科目、［　］は、1 科目を選択することを表します。

※1「英語」について

リーディング（100 点満点）とリスニング（100 点満点）の合計得点を 100 点満点に換算した点を用います。

（5）書類審査について

「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を、志願者本人が作成する書類（活動報告書に限る）によりアドミッション・ポリシーの観点から評価します。参考資料として、高校が作成する書類（調査書に限る）を活用します。（調査書が存在しない者については、それに替わる証明書や記録等を提出していただきます。）テーマ及び指示は P.21 を参照してください。活動成果とともに、活動による具体的な成長プロセスを評価します。

なお、活動報告書の提出は任意であり、採点対象は 2 次選考対象者のみとします。（活動報告書の提出がない場合、2 次選考における書類審査での加点は行いません。）

活動例を次頁に示します。

■「各教科・科目及び総合的な探究の時間における取組」
（例）地域課題発見、フィールドスタディ、教科・科目学習における努力等
■「部活動、生徒会活動、学校行事、ボランティア活動、留学・海外経験等」
（例）取り組み内容、大会の結果、役職履歴等
■「表彰・顕彰等の記録」
（例）皆勤賞、感謝状、特待生等
■「取得資格・検定等」
（例）英語民間試験、高校で学んだ専門分野に係る資格（簿記検定、数学検定）等
■「その他」
アドミッション・ポリシーの観点から評価できるものであれば、活動内容は問いません。なお、本学のアドミッション・ポリシーやカリキュラム等は、本学公式ホームページに掲載していますので、ご参照ください。

P.15「地域政策学部・地域政策学科　各コース共通」へ続く

【地域公共コース】----------

（１）選抜方法

①一般選抜は、分離分割方式により、前期日程、後期日程に分けて実施します。

②前期日程は、まず募集人員のうち 20 名程度を大学入学共通テストの成績により合否決定します。（1 次選考）

次に残りの合格者として想定する者の 2 倍程度を対象として、書類審査を加味した総合点により合否決定をします。（2 次選考）

※詳細は P.15 を参照すること。

③後期日程は、大学入学共通テストの成績及び個別試験（個別面接）の成績により評価し、調査書の内容を参照しながら合否を決定します。

④なお、後期日程については大学入学共通テスト及び個別試験（個別面接）のいずれかの成績が著しく低い場合は、総合点での順位に関わらず合否を判定することがあります。

（２）大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

選抜区分	令和 8 年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目			備考
前期日程	国語		3 教科 4 科目または 4 教科 4 科目（注 1）	・100 点満点に換算
	地理歴史・公民から 1 科目または 2 科目（「地理総合,地理探究」、「歴史総合,日本史探究」「歴史総合,世界史探究」、「公共,倫理」、「公共,政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共」）（注 2）	から 2 科目		・3 科目以上受験した場合は、高得点の 2 科目を合否判定に利用（注 1）
	数学から 1 科目（「数学Ⅰ,数学 A」、「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ,数学 B,数学 C」）			
	理科から 1 科目（「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」）			
	情報から 1 科目（「情報Ⅰ」）			
	外国語（「英語」）			・100 点満点に換算
後期日程	国語		3 教科 3 科目	・100 点満点に換算
	地理歴史・公民から 1 科目（「地理総合,地理探究」、「歴史総合,日本史探究」「歴史総合,世界史探究」、「公共,倫理」、「公共,政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共」）	から 1 科目		・2 科目以上受験した場合は、最高得点の 1 科目を合否判定に利用（注 1）
	数学から 1 科目（「数学Ⅰ,数学 A」、「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ,数学 B,数学 C」）			
	理科から 1 科目（「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」			
	情報から 1 科目（「情報Ⅰ」）			
	外国語（「英語」）			・100 点満点に換算

（注 1）各受験生の令和 8 年度大学入学共通テストの試験の得点のうち、前期日程においては高得点の 2 科目、後期日程においては最高得点の 1 科目を本学が選択します。

（注 2）地理歴史・公民で、2 科目を選択する場合においては、次の組み合わせを選択することはできません。

①「公共,倫理」と「公共,政治・経済」の組み合わせ

②「地理総合/歴史総合/公共」を選択した場合は、選択回答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組み合わせ

なお、地理歴史及び公民並びに理科の試験時間において 2 科目を受験した場合の科目の選択方法は次頁の扱いのとおりとします。

選抜区分	教科	科目の選択方法
前期日程	＜地理歴史及び公民＞	第 1、2 解答科目に関係なく、両科目を選択対象とします
	＜理　　科＞	第 1 解答科目のみを高得点の 1 科目の選択対象とします。 （第 2 解答科目は選択対象としません。）
後期日程	＜地理歴史及び公民＞ ＜理　　科＞	第 1 解答科目のみを最高得点の 1 科目の選択対象とします。 （第 2 解答科目は選択対象としません。）

（3）個別試験の実施内容・評価

選抜区分	内容・評価
前期日程	2 次選考対象者のみ書類審査（活動報告書）により、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。参考資料として調査書を活用します。
後期日程	個別面接により、地域公共コースでの「学び」に対する理解や意欲、自己表現力やコミュニケーション能力などを評価します。参考資料として調査書を活用します。 【面接時間】20 分

（4）大学入学共通テスト・個別試験の配点

試験区分／教科等／選抜区分	大学入学共通テスト							個別試験	合計
	国語	地理歴史・公民		数学	理科	情報	外国語※1		
前期日程（1 次選考）	100	{100}	{100}	{100}	{100}	{100}	100	－	400 点
	400 点							－	
前期日程（2 次選考）	100	{100}	{100}	{100}	{100}	{100}	100	書類審査	420 点
	400 点							20 点	
後期日程	100	［100］		［100］	［100］	［100］	100	個別面接	400 点
	300 点							100 点	

（注）表中の｛　｝は、同種類の括弧の中から 2 科目、［　］は、1 科目を選択することを表します。

※1「英語」について

リーディング（100 点満点）とリスニング（100 点満点）の合計得点を 100 点満点に換算した点を用います。

（5）書類審査について

「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を、志願者本人が作成する書類（活動報告書に限る）によりアドミッション・ポリシーの観点から評価します。参考資料として、高校が作成する書類（調査書に限る）を活用します。（調査書が存在しない者については、それに替わる証明書や記録等を提出していただきます。）テーマ及び指示は P.21 を参照してください。活動成果とともに、活動による具体的な成長プロセスを評価します。

なお、活動報告書の提出は任意であり、採点対象は 2 次選考対象者のみとします。（活動報告書の提出がない場合、2 次選考における書類審査での加点は行いません。）

活動例を次頁に示します。

■「各教科・科目及び総合的な探究の時間における取組」
（例）地域課題発見、フィールドスタディ、教科・科目学習における努力等
■「部活動、生徒会活動、学校行事、ボランティア活動、留学・海外経験等」
（例）取り組み内容、大会の結果、役職履歴等
■「表彰・顕彰等の記録」
（例）皆勤賞、感謝状、特待生等
■「取得資格・検定等」
（例）英語民間試験、高校で学んだ専門分野に係る資格（簿記検定、数学検定）等
■「その他」
アドミッション・ポリシーの観点から評価できるものであれば、活動内容は問いません。なお、本学のアドミッション・ポリシーやカリキュラム等は、本学公式ホームページに掲載していますので、ご参照ください。

P.15「地域政策学部・地域政策学科　各コース共通」へ続く

【地域づくりコース】----------

（１）選抜方法

①一般選抜は、分離分割方式により、前期日程、後期日程に分けて実施します。

②前期日程は、まず募集人員のうち 10 名程度を大学入学共通テストの成績により合否決定します。（1 次選考）

次に残りの合格者として想定する者の 2 倍程度を対象として、書類審査を加味した総合点により合否決定をします。（2 次選考）

※詳細は P.15 を参照すること。

③後期日程は、大学入学共通テストの成績及び個別試験（個別面接）の成績により評価し、調査書の内容を参照しながら合否を決定します。

④なお、後期日程については大学入学共通テスト及び個別試験（個別面接）のいずれかの成績が著しく低い場合は、総合点での順位に関わらず合否を判定することがあります。

（２）大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

選抜区分	令和 8 年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目			備考
前期日程	国語		3 教科 4 科目または 4 教科 4 科目	・100 点満点に換算
	地理歴史・公民から 1 科目または 2 科目（「地理総合,地理探究」、「歴史総合,日本史探究」「歴史総合,世界史探究」、「公共,倫理」、「公共,政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共」）（注 2）	から 2 科目		・3 科目以上受験した場合は、高得点の 2 科目を合否判定に利用（注 1）
	数学から 1 科目（「数学Ⅰ,数学 A」、「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ,数学 B,数学 C」）			
	理科から 1 科目（「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」）			
	情報から 1 科目（「情報Ⅰ」）			
	外国語（「英語」）			・100 点満点に換算
後期日程	国語		3 教科 3 科目	・100 点満点に換算
	地理歴史・公民から 1 科目（「地理総合,地理探究」、「歴史総合,日本史探究」「歴史総合,世界史探究」、「公共,倫理」、「公共,政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共」）	から 1 科目		・2 科目以上受験した場合は、最高得点の 1 科目を合否判定に利用（注 1）
	数学から 1 科目（「数学Ⅰ,数学 A」、「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ,数学 B,数学 C」）			
	理科から 1 科目（「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」			
	情報から 1 科目（「情報Ⅰ」）			
	外国語（「英語」）			・100 点満点に換算

（注 1）各受験生の令和 8 年度大学入学共通テストの試験の得点のうち、前期日程においては高得点の 2 科目、後期日程においては最高得点の 1 科目を本学が選択します。

（注 2）地理歴史・公民で、2 科目を選択する場合においては、次の組み合わせを選択することはできません。

①「公共,倫理」と「公共,政治・経済」の組み合わせ

②「地理総合/歴史総合/公共」を選択した場合は、選択回答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組み合わせ

なお、地理歴史及び公民並びに理科の試験時間において 2 科目を受験した場合の科目の選択方法は、次頁の扱いのとおりとします。

選抜区分	教科	科目の選択方法
前期日程	＜地理歴史及び公民＞	第 1、2 解答科目に関係なく、両科目を選択対象とします
	＜理　　科＞	第 1 解答科目のみを高得点の 1 科目の選択対象とします。 （第 2 解答科目は選択対象としません。）
後期日程	＜地理歴史及び公民＞ ＜理　　科＞	第 1 解答科目のみを最高得点の 1 科目の選択対象とします。 （第 2 解答科目は選択対象としません。）

（3）個別試験の実施内容・評価

選抜区分	内容・評価
前期日程	2 次選考対象者のみ書類審査（活動報告書）により、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。参考資料として調査書を活用します。
後期日程	個別面接により、地域づくりコースでの「学び」に対する意欲、自己表現力やコミュニケーション能力などを評価します。参考資料として調査書を活用します。 【面接時間】20 分

（4）大学入学共通テスト・個別試験の配点

試験区分／教科等／選抜区分	大学入学共通テスト							個別試験	合計
	国語	地理歴史・公民		数学	理科	情報	外国語 ※1		
前期日程（1 次選考）	100	{100}	{100}	{100}	{100}	{100}	100	－	400 点
	400 点							－	
前期日程（2 次選考）	100	{100}	{100}	{100}	{100}	{100}	100	書類審査	420 点
	400 点							20 点	
後期日程	100	[100]		[100]	[100]	[100]	100	個別面接	500 点
	300 点							200 点	

（注）表中の｛　｝は、同種類の括弧の中から 2 科目、[　]は、1 科目を選択することを表します。

※1「英語」について

リーディング（100 点満点）とリスニング（100 点満点）の合計得点を 100 点満点に換算した点を用います。

（5）書類審査について

「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を、志願者本人が作成する書類（活動報告書に限る）によりアドミッション・ポリシーの観点から評価します。参考資料として、高校が作成する書類（調査書に限る）を活用します。（調査書が存在しない者については、それに替わる証明書や記録等を提出していただきます。）テーマ及び指示は P.21 を参照してください。活動成果とともに、活動による具体的な成長プロセスを評価します。

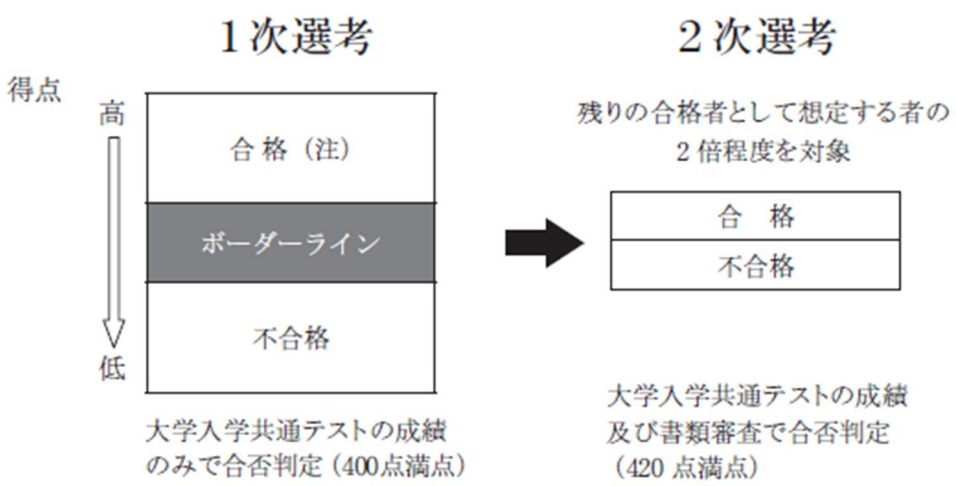
なお、活動報告書の提出は任意であり、採点対象は 2 次選考対象者のみとします。（活動報告書の提出がない場合、2 次選考における書類審査での加点は行いません。）

活動例を次頁に示します。

■「各教科・科目及び総合的な探究の時間における取組」
（例）地域課題発見、フィールドスタディ、教科・科目学習における努力等
■「部活動、生徒会活動、学校行事、ボランティア活動、留学・海外経験等」
（例）取り組み内容、大会の結果、役職履歴等
■「表彰・顕彰等の記録」
（例）皆勤賞、感謝状、特待生等
■「取得資格・検定等」
（例）英語民間試験、高校で学んだ専門分野に係る資格（簿記検定、数学検定）等
■「その他」
アドミッション・ポリシーの観点から評価できるものであれば、活動内容は問いません。なお、本学のアドミッション・ポリシーやカリキュラム等は、本学公式ホームページに掲載していますので、ご参照ください。

地域政策学部・地域政策学科　各コース共通

「1 次選考」「2 次選考」について



（注）1 次選考合格者数

経済経営・デジタルマネジメントコース	15名程度
地域公共コース	20名程度
地域づくりコース	10名程度

仮に経済経営・デジタルマネジメントコースにおける最終合格者を計 20 名と想定する場合

例 1. 大学入学共通テストの成績が 8 位だった者
→大学入学共通テストの成績のみで合格決定（1 次選考）

例 2. 大学入学共通テストの成績が 17 位だった者
→残りの合格者として想定する者（20 名 - 15 名 =5 名）の2 倍程度（=10 名）である、16 位～25位の者を2 次選考対象として大学入学共通テストの成績及び書類審査で合否を判定

例 3. 大学入学共通テストの成績が 30 位だった者
→大学入学共通テストの成績のみで不合格（1 次選考）

（6）試験会場（P.23、24 参照）

1）浜田会場
〒697-0016
島根県浜田市野原町 2433-2
島根県立大学浜田キャンパス

2）広島会場（国際関係学部・国際関係学科の前期日程のみ選択可）
〒732-0821
広島県広島市南区大須賀町 13-9 ベルヴュオフィス広島
TKP ガーデンシティ PREMIUM 広島駅前
※広島会場で受験希望の方は、試験室の定員に制限があるため、これを超えた場合は、浜田会場で受験いただきます。最終的な受験会場は受験票発行時にお知らせします。また、本学公式ホームページで広島会場の受験希望者数の状況を令和 8 年 2 月 2 日(月)より公表しますので、ご参照ください。

（7）試験日程

日程		
インターネット出願登録 及び入学検定料の支払期間		令和 8 年 1 月 26 日（月）～令和 8 年 2 月 4 日（水）20 時
郵送が必要な出願書類等の 提出期間		令和 8 年 1 月 26 日（月）～令和 8 年 2 月 4 日（水） 郵送する場合は、2 月 4 日（水）までの消印有効とします。
個別試験	前期日程	令和 8 年 2 月 25 日（水）
	後期日程	令和 8 年 3 月 12 日（木）又は令和 8 年 3 月 13 日（金）の内、 指定した日
合格発表	前期日程	令和 8 年 3 月 5 日（木）10 時
	後期日程	令和 8 年 3 月 20 日（金・祝）10 時
入学手続期間	前期日程	令和 8 年 3 月 6 日（金）～令和 8 年 3 月 13 日（金）（締切日必着）
	後期日程	令和 8 年 3 月 21 日（土）～令和 8 年 3 月 27 日（金） （締切日必着）

（8）試験当日スケジュール

①国際関係学部・国際関係学科

日程	試験日	時間割		
前期日程	令和 8 年 2 月 25 日（水）	受験者入室		8:30 ～ 9:00
		受験上の注意事項説明		9:00 ～ 9:15
		小論文試験 （国際関係ｺｰｽ・国際ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝｺｰｽ）		9:30 ～ 11:00
後期日程	令和 8 年 3 月 12 日（木） （第①、第②グループ） 令和 8 年 3 月 13 日（金） （第③、第④グループ） ※受験票発行時に、12 日、13 日のいずれの日に面接を実施するか及び第①～第④のいずれのグループに属するかを指定します。	12 日（①、②）、13 日（③、④）共通		
		午前 （①、③）	受験者入室	9:20 ～ 9:40
			受験上の注意事項説明	10:00 ～ 10:30
			個別面接	10:30 ～ 12:30※
		午後 （②、④）	受験者入室	12:20 ～ 12:40
			受験上の注意事項説明	13:00 ～ 13:30
			個別面接	13:30 ～18:30※

②地域政策学部・地域政策学科

日程	試験日	時間割		
前期日程	個別試験は実施しません。			
後期日程	令和 8 年 3 月 12 日（木） （第①、第②グループ） 令和 8 年 3 月 13 日（金） （第③、第④グループ） ※受験票発行時に、12 日、13 日のいずれの日に面接を実施するか及び第①～第④のいずれのグループに属するかを指定します。	12 日（①、②）、13 日（③、④）共通		
		午前 （①、③）	受験者入室	9:20 ～ 9:40
			受験上の注意事項説明	10:00 ～ 10:30
			個別面接	10:30 ～ 12:30※
		午後 （②、④）	受験者入室	12:20 ～ 12:40
			受験上の注意事項説明	13:00 ～ 13:30
			個別面接	13:30 ～ 18:30※

※各受験者における個別面接開始時間については、試験日当日に発表します。
なお、受験者数によっては、予定終了時刻が前後することがあります。

（９）受験上の注意事項

前期日程

①試験当日は、必ず本学発行の受験票と大学入試センター発行の「令和 8 年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト受験票」をお持ちください。万一、本学発行の受験票を忘れた場合は、すみやかに試験実施本部に申し出てください。
また、本学受験票及び「令和 8 年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト受験票」は入学手続きや成績開示等の際に必要となるので、試験後も大切に保管してください。
②事前に試験会場を下見する場合は、建物内に入らないでください。
③試験会場までの交通手段は、できるだけ公共交通機関を利用してください。
④携帯電話等は、試験室に入室する前に電源を切り、手荷物等の中にしまっておいてください。また、アラーム設定も解除してください。
⑤個別試験(小論文)開始後は、30 分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。
⑥受験票は、個別試験（小論文）実施時に必ず携帯し、係員の請求があった場合は提示してください。なお、個別試験（小論文）受験の際は試験監督者に明示できるよう机上に置いてください。
⑦試験当日は、受験票、HB 黒鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴムを必ず持参してください。
⑧試験中に使用を許可するものは、HB 黒鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム、鉛筆削り、時計（辞書や電卓等の機能があるもの・それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く。）に限ります。
⑨試験時間中における受験者間の物品の貸借等は一切認めません。
⑩その他必要が生じた場合には、出願時に登録したメールアドレスに通知します。

後期日程

①試験当日は、必ず本学発行の受験票と大学入試センター発行の「令和 8 年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト受験票」をお持ちください。万一、本学発行の受験票を忘れた場合は、すみやかに試験実施本部に申し出てください。
また、本学受験票及び「令和 8 年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト受験票」は入学手続きや成績開示等の際に必要となるので、試験後も大切に保管してください。
②事前に試験会場を下見する場合は、建物内に入らないでください。
③試験会場までの交通手段は、できるだけ公共交通機関を利用してください。
④携帯電話等は、試験室及び面接控室に入室する前に電源を切り、手荷物等の中にしまっておいてください。また、アラーム設定も解除してください。
⑤受験票は個別試験（個別面接）実施時に必ず携帯し、係員の請求があった場合は提示してください。
⑥受験者は、本学の受験票と大学入学共通テストの受験票の両方を提示の上、第①、第③グループの受験者は、9 時 20 分から 9 時 40 分までに、第②、第④グループの受験者は、12 時 20 分から 12 時 40 分までに指定された控室に入室し、待機してください。
⑦個別試験（個別面接）開始時（第①、第③グループの受験者は 10 時 30 分、第②、第④グループ受験者は 13 時 30 分）に不在であった場合には、欠席したものとして扱います。
⑧個別試験（個別面接）を受験しなかった場合は、入学者選抜の対象となりません。
⑨その他必要が生じた場合には、出願時に登録したメールアドレスに通知します。

≪不正行為≫

①次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、受験の中止と退室を命じられ、失格となります。
ア）入学願書、解答用紙へ故意に虚偽の記入（本人以外の写真を登録することや解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入することなど）をすること。
イ）カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、参考書の内容や他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
ウ）他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。
エ）配付された問題冊子をその試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
オ）解答用紙を試験室から持ち出すこと。

カ）「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
キ）試験時間中に、携帯電話やスマートフォン、腕時計型端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類（ウェアラブル端末を含む）、イヤホンを使用すること。
ク）試験時間中に、定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
ケ）「解答やめ。筆記用具をおいてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

②上記①以外にも、次のことをすると不正行為となる場合があります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記①と同様です。
ア）試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末等の電子機器類（ウェアラブル端末を含む）、イヤホン、定規、コンパス、電卓等の補助具、参考書を手荷物等の中にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
イ）試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
ウ）試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
エ）試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
オ）試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
カ）その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

４．出願手続き

（１）出願期間

インターネット出願登録及び入学検定料の支払い
令和 8 年 1 月 26 日（月）～令和 8 年 2 月 4 日（水）20 時
（マイページへの登録は出願期間以前でも可能です。）
郵送が必要な出願書類等の提出
令和 8 年 1 月 26 日（月）～令和 8 年 2 月 4 日（水）（締切日当日消印有効）

（２）出願方法

インターネット出願のみで受付します。

＜出願手続きの流れ＞

①情報の入力・登録
出願者の個人情報を入力してください。（24 時間対応）

②入学検定料の支払い
金融機関 ATM（Pay-easy）、ネットバンキング、クレジットカード、コンビニ払いのいずれかで入学検定料をお支払いください。

③書類の印刷・郵送
出願書類を印刷（A4 サイズ、カラー印刷を推奨しますが、白黒も可）し、内容を確認後、他の全ての出願書類とともに、書留速達で郵送してください。令和 8 年 2 月 4 日（水）までの消印のある願書のみ受付します。
※本学浜田キャンパスへ直接お持ちいただく場合は、9 時から 16 時までとし、土曜日・日曜日の受付は行いません。
※受験票は、令和 8 年 2 月 12 日（木）までに発行します。出願時に登録したメールアドレスに通知しますので、必ず各自で印刷の上、試験当日にご持参ください。（郵送はしません）

＜出願手続きに関する注意事項＞

①P.30 からの「インターネット出願の流れ」を必ず確認の上、手続きを行ってください。
②インターネット出願サイトからの出願登録及び入学検定料の支払いだけでは出願手続きは完了しません。出願に必要な書類を提出期間内に提出し、本学で書類に不備がないことが確認されることにより、出願手続き完了となります。

③前期日程で必要な様式は、本学公式ホームページよりダウンロードして作成してください。(地域政策学部のみ)
④出願書類が本学に届いたかどうかは、ご自身でご確認ください（郵送追跡サービスで確認できます)。

（３）出願書類提出先
〒697-0016
島根県浜田市野原町 2433-2
島根県立大学浜田キャンパス　学務課　アドミッション室
（TEL）0855-24-2203

（４）出願上の注意事項
①出願書類がすべて揃っていない場合には受付することができませんので、出願の際には十分確認してください。
②出願書類発送後に、出願書類の記載内容を変更することはできませんのでご注意ください。ただし、氏名・住所・電話番号に変更があった場合は、島根県立大学浜田キャンパス学務課アドミッション室までご連絡ください。
③受付した出願書類は返還できません。また、払込みされた入学検定料は P.20「（６）入学検定料の返還について」において定める場合を除き返還できませんのでご注意ください。
④出願書類の作成・記入にあたっては、P.21 の「（８）出願書類等」を参照してください。
⑤出願書類に虚偽の内容があった場合には、状況によっては入学後であっても入学の許可を取消すことがあります。
⑥身体等に障がいがあり、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願の前にあらかじめ本学と協議してください。
ア）協議の方法
本学が指定する協議書に、医師の診断書または身体障がい者手帳の写しを添付して提出してください。
イ）協議書の提出期限
令和 8 年 1 月 16 日（金）(締切日必着)
ウ）必要な場合は、本学において志願者またはその立場を代弁し得る出身高等学校等関係者との面談を行います。

＜連絡先・協議先＞
〒697-0016
島根県浜田市野原町 2433-2
島根県立大学浜田キャンパス　学務課　アドミッション室
（TEL）0855-24-2203　（FAX）0855-24-2283

（５）併願上の注意
(ア)同一日程グループ内に属する 2 つの国公立大学・学部（ただし、独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。）に出願することはできません。
(イ)本学国際関係学部または地域政策学部の入学手続きを完了した者は、他の国公立大学・学部への入学手続きを行うことはできません。また、他の国公立大学・学部の入学手続きを完了した者は、本学への入学手続きを行うことはできません。重複して入学手続きを行った事実が判明した場合、本学は入学を許可しません。
(ウ)他の国公立大学の総合型選抜または学校推薦型選抜に合格した者は、その大学の入学辞退の許可を受けた場合を除き、本学を受験しても合格できません。重複して入学手続きを行った事実が判明した場合、本学は入学を許可しません。
(エ)本学および他の国公立大学の前期日程に合格し、令和 8 年 3 月 15 日（日）までに入学手続きを行った者は、他の公立大学中期日程を受験していても、その合格者とはなりません。
また、本学の後期日程を受験しても合格できません。
(オ)本学への出願については、前期日程及び後期日程の双方に出願することができます。

(カ)国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限って、合否及び入学手続き等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

（６）入学検定料の返還について

払込済の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

①入学検定料の返還請求ができるもの

ア）入学検定料を払込んだが本学に出願しなかった場合（出願書類等を本学に提出しなかった場合）

イ）入学検定料を払込んだが出願書類の不備等により出願が受理されなかった場合

ウ）入学検定料を誤って過大に払い込んだ場合

②返還請求の方法

下記（※1）に掲載する「入学検定料返還請求願」に必要事項を記入し、下記（※2）の送付先に郵送してください。

③留意事項

返還される入学検定料については、払込手数料を控除した額です。

（※1）入学検定料返還請求願の掲載について

https://www.u-shimane.ac.jp/admission/hamada/kenteiryo_henkan.html

（※2）送付先

〒697-0016
島根県浜田市野原町 2433-2
島根県立大学浜田キャンパス　学務課　アドミッション室
（TEL）0855-24-2203　（FAX）0855-24-2283

（７）入学検定料の免除について

島根県内者が本学地域政策学部地域政策学科地域公共コースの学校推薦型選抜（一般推薦）と一般選抜（前期日程）を併願する場合は、一般選抜（前期日程）の入学検定料を免除します。

該当者は、下記の＜連絡先＞へ出願までにご連絡をお願いいたします。お電話にて、手続きのご案内をいたします。

(注 1)「島根県内者」とは、次のいずれかに該当する者です。

ア)入学する日の 1 年以上前から引き続いて島根県内の区域内に住所を有する者

イ)入学する日の 1 年以上前から引き続いて島根県内の区域内に住所を有する配偶者または 2 親等以内の親族を有する者

ウ)ア)またはイ)に掲げる者に準ずると学長が認めた者

※上記のイ)に該当する場合は、確認書類として続柄を証明できる戸籍謄本または戸籍抄本及び該当する親族の住民票を添付してください。

(注 2)「併願」とは、地域政策学部地域政策学科地域公共コースの学校推薦型選抜（一般推薦）の合否が確定する前に、一般選抜（前期日程）に出願する場合のことを言います。

(注 3) 本制度の対象者が、一般選抜（前期日程）の入学検定料を誤って支払った場合は、令和 8 年 2 月 13 日（金）までの申出に限り返金いたしますので、以下の＜連絡先＞までご連絡ください。

＜連絡先＞

〒697-0016
島根県浜田市野原町 2433-2
島根県立大学浜田キャンパス　学務課　アドミッション室
（TEL）0855-24-2203　（FAX）0855-24-2283

（８）出願書類等

出願書類については以下を参考にして、必ず本人が記入・作成してください。

次の書類を、入学検定料納付後に印刷できる「出願書類提出用宛名シート」を貼付した封筒（角形 2 号）に入れて、書留速達にて提出してください。郵便ポストへの投函はできません。なお、前期日程と後期日程を併願する場合は、別々の封筒で提出してください。

①	入学願書 前・後	インターネット出願登録・入学検定料決済後に印刷できます。 インターネット出願サイトの『マイページ/入学願書の印刷』から印刷（A4/片面/カラー印刷を推奨）して、提出してください。
②	活動報告書 （地域政策学部のみ） 任意提出 前	以下について、400 字以上 550 字程度で記載してください。 高校時代にあなたが主体性をもって多様な人々と協働した実績・経歴が、本学入学後にどのように活かせるのか、受験するコース（経済経営・デジタルマネジメントコース・地域公共コース・地域づくりコース）のアドミッションポリシー（「求める人材」の部分）に記載してある観点から記入してください。その際、特に強調したい活動、実績を取り上げてください。 ※本学公式ホームページに掲載している、アドミッションポリシーやカリキュラム等をご参照のうえ作成してください。 ※原則として高校時代の活動を対象とします。ただし、高等学校卒業程度認定試験合格者（旧大学入学資格検定合格者を含む。）や既卒者については「令和 5 年 4 月～令和 8 年 1 月の高校以外での活動」のものでも可とします。 ※活動報告書の様式について ・様式は以下よりダウンロードして作成してください。 https://www.u-shimane.ac.jp/admission/hamada/application.html ・記入にあたっては、黒色ボールペン又は黒インクで明瞭に記入し、文字はすべて楷書としてください。また、修正が生じた場合は、二重線を引き訂正印を押してください。修正液や修正テープ、塗りつぶし等は行わないでください。 ・上記の作成方法以外で作成した書類は、採点の対象としません。 ※①②及び調査書以外の書類では評価を行いませんので、同封しないでください。
大学入学共通テスト 成績請求チケット 前・後		共通テスト出願サイトから「令和 8 年度共通テスト成績請求チケット（「国公立前期日程用」または「国公立後期日程用」）」を発行、印刷し、入学願書の所定の位置にのりで貼付して提出してください。
調　査　書 前・後		①文部科学省所定の様式により出身学校長が作成してください。 （必ず厳封印が押印されていることをご確認ください。） ②高等専門学校第 3 学年修了者及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者の調査書については、文部科学省所定の様式に準じて作成したものを提出してください。 ③高等学校卒業程度認定試験合格者（旧大学入学資格検定合格者を含む。）については、合格成績証明書をもって調査書とします。 ④外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア（フランス共和国）資格取得者、GCEA レベル資格取得又は国際 A レベル資格取得者、ヨーロピアン・バカロレア資格取得者、国際的な認証団体（WASC、CIS、NEASC、ACSI、Cognia、COBIS）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者及び高等学校卒業程度認定試験合格者（従前の大学入学資格検定合格者を含む。）については、当該試験等の成績証明をもって調査書に代えることができます。

	※卒業後 21 年以上経過した者、その他廃校または被災等の事情により、出身学校長の調査書を提出できない場合は、調査書に代わるものとして卒業証明書や成績通知書の提出を認める場合があります。 その際には、必ず前もって島根県立大学浜田キャンパス学務課アドミッション室に相談してください。
入学検定料 前・後	17,000 円 P.18、33 のとおり、金融機関 ATM（Pay-easy）、ネットバンキング、クレジットカード、コンビニ払いのいずれかでお支払いください。

出願書類送付用宛名シートをカラーで印刷のうえ、市販の角形 2 号封筒（24cm×33.2cm）に貼付してください。カラー印刷ができない場合は、「速達」及び「書留速達」は朱書き又はスタンプを押してください。

【提出書類確認表（前期）】

学部学科	コース	①	②	共通テスト 成績請求チケット	調査書
国際関係学部 国際関係学科	国際関係コース	○	－	○	○
	国際コミュニケーションコース	○	－	○	○
地域政策学部 地域政策学科	経済経営・デジタルマネジメントコース	○	○ （任意）	○	○
	地域公共コース	○	○ （任意）	○	○
	地域づくりコース	○	○ （任意）	○	○

【提出書類確認表（後期）】

学部学科	コース	①	共通テスト 成績請求チケット	調査書
国際関係学部 国際関係学科	国際関係コース	○	○	○
	国際コミュニケーションコース	○	○	○
地域政策学部 地域政策学科	経済経営・デジタルマネジメントコース	○	○	○
	地域公共コース	○	○	○
	地域づくりコース	○	○	○

○：提出が必要　－：提出が不要

５．合格発表

（１）発表期日

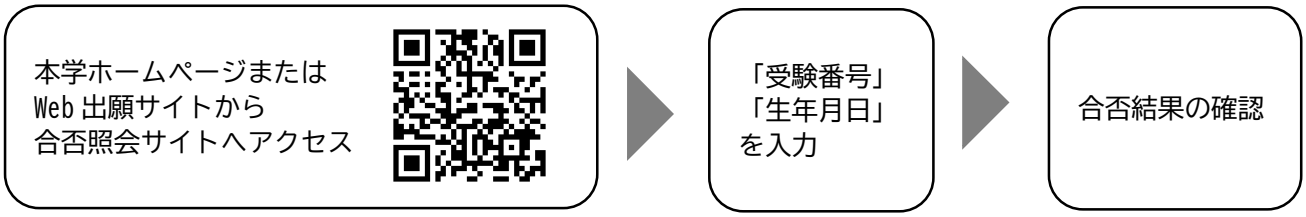
前期日程：令和 8 年 3 月 5 日（木）10 時

後期日程：令和 8 年 3 月 20 日（金・祝）10 時

（２）発表方法

合否結果は合否照会サイトで公表するとともに、合格者に合格通知書を発送します。

電話、郵便等による問い合わせには一切応じません。



６．追加合格及び２次募集

（１）追加合格

一般選抜（前期日程及び後期日程）の合格者の入学手続完了後、入学手続完了者が入学定員に満たない場合には、次のとおり追加合格及び 2 次募集を行うことがあります。追加合格を実施する場合、令和 8 年 3 月 28 日（土）から 3 月 31 日（火）までに受験者本人に対して行います。

追加合格の対象者への入学意思の確認（入学願書記載の連絡先に電話連絡）は、上記期間の午前 8 時 30 分から正午の間に、追加合格候補者順位の第 1 位から順に行います。

1 回目の電話で連絡が取れない場合は、1 時間後に再度電話連絡を行います。それでも連絡が取れない場合は、入学の意思がないものとみなして次点の候補者への連絡を行います。

また、入学するか否かの意思表示は追加合格伝達後 1 時間以内に限ります。1 時間を越えた場合は、入学の意思がないものとみなします。

受験者本人が不在等のため連絡・確認ができなかった場合、上記のとおり入学の意思がないものとして取扱うこととなりますので、この期間に外出する場合は、必ず家族など在宅者に連絡先や追加合格候補者となった場合の入学の意思を明らかにしておいてください。

（２）2 次募集

2 次募集については、募集の実施を決定次第、本学公式ホームページ等を通じて詳細な内容をお知らせします。

７．試験会場案内

（１）浜田会場

〒697-0016

島根県浜田市野原町 2433-2

島根県立大学浜田キャンパス

（TEL）0855-24-2203

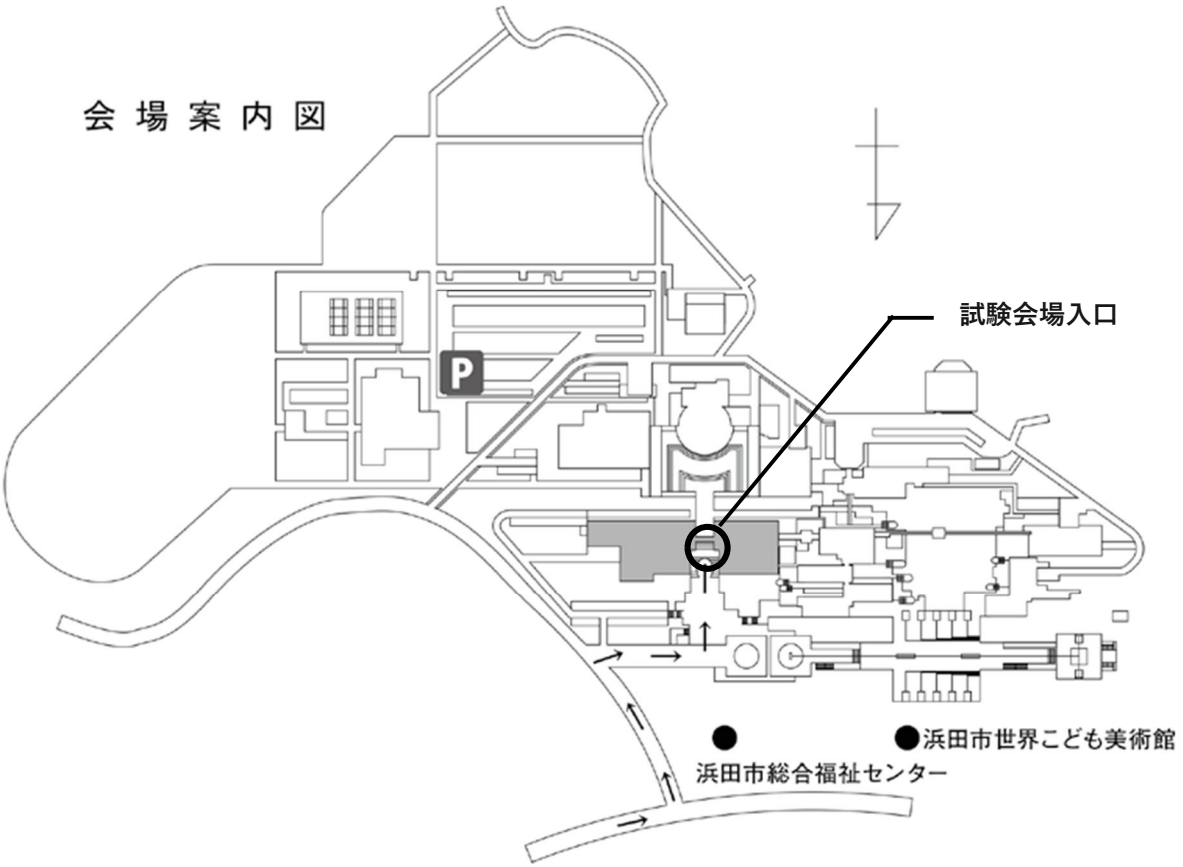
＜交通機関＞

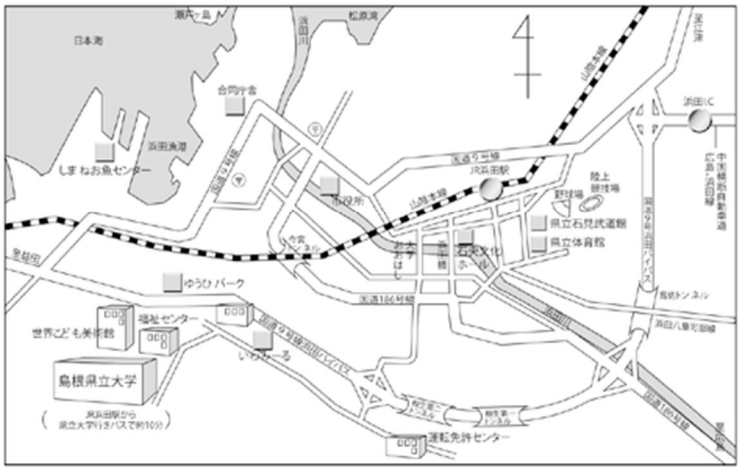
①バス利用の場合

ＪＲ浜田駅から石見交通バス大学線「県立大学」下車（所要時間約 10 分～ 15 分）

②タクシー利用の場合

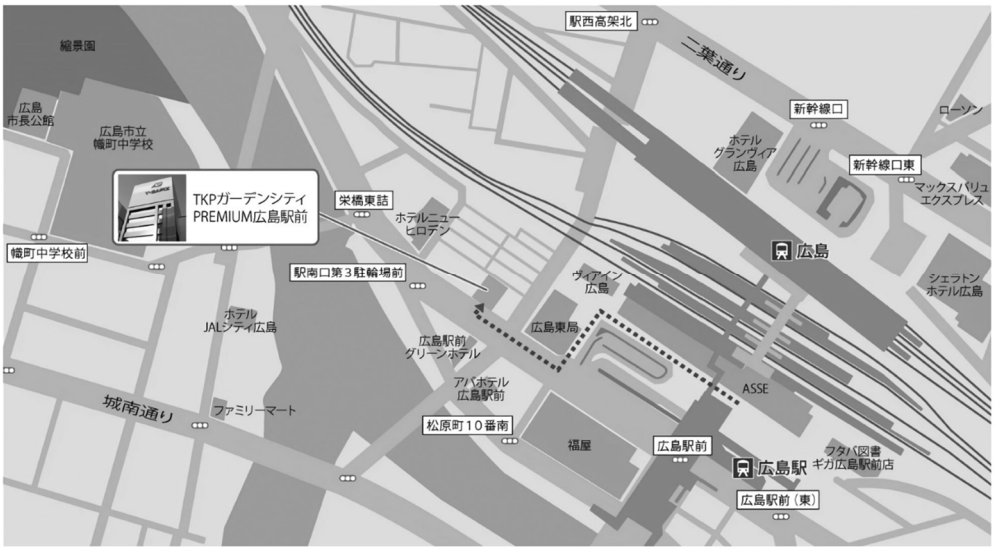
ＪＲ浜田駅から約 3km（所要時間約 7 分）





（２）広島会場（国際関係学部・国際関係学科前期日程のみ）
〒732-0821
広島県広島市南区大須賀町 13-9 ベルヴュオフィス広島
TKP ガーデンシティ PREMIUM 広島駅前
※近隣に「TKP ガーデンシティ広島駅前大橋」があります。
お間違えにならないよう、ご注意ください。

＜交通機関＞
①ＪＲ広島駅南口から徒歩 2 分　②広島電鉄広島駅から徒歩 3 分



８．入学手続き

（１）入学手続期間
前期日程：令和 8 年 3 月 6 日（金）～令和 8 年 3 月 13 日（金）**（締切日必着）**
後期日程：令和 8 年 3 月 21 日（土）～令和 8 年 3 月 27 日（金）**（締切日必着）**

（２）入学手続方法
①入学手続きの詳細及び必要な書類は、合格通知書とともに送付します。
②提出書類は、**郵送または直接お持ちください。**
ア）郵送の場合は必ず**書留速達**とし、入学手続期間最終日までに**必着（消印有効ではない）**とします。
イ）直接お持ちいただく場合の受付時間は、**9 時から 16 時まで**とします（土・日を除く）。
ウ）入学手続き先
〒697-0016
島根県浜田市野原町 2433-2
島根県立大学浜田キャンパス　学務課　アドミッション室
（TEL）0855-24-2203

（３）入学手続きに関する注意事項
①共通テスト出願サイトのマイページより「国公立大学入学確認票」を取得し、本学に提出する必要があります。取得期間や取得方法は大学入学共通テスト受験案内等でご確認ください。
②所定の入学手続期間内に入学手続きを完了しなかった者は、本学への入学を辞退したものとして取り扱います。
③本学に入学手続きを行った者は、以後、本学への入学を辞退して他の国公立大学・学部に入学手続きを行うことはできません。

９．入試成績等の本人への開示

入試成績等について、希望者には以下により開示します。
（１）開示請求できる成績等
①試験区分毎の成績順位
②総合点

（２）開示請求できる者
受験生本人

（３）開示請求の申請期間
令和８年５月16日（土）～令和８年６月15日（月）（締切日当日消印有効）

（４）開示請求の方法
開示請求は、窓口で、または郵送により行ってください。その際、本学受験票が必要となりますので、開示希望者は、試験後も大切に保管してください。万一紛失した場合は、インターネット出願サイトから再発行ができます（令和８年４月30日（木）まで）。
※詳細は、令和８年４月末頃に島根県立大学浜田キャンパス公式ホームページにてご確認ください。
https://www.u-shimane.ac.jp/admission/hamada/0linfomation.html

（５）開示の方法
申請受理後、請求者本人あてに簡易書留郵便で入試成績等の情報を送付します。

（６）請求先・問い合わせ先
〒697-0016
島根県浜田市野原町 2433-2
島根県立大学浜田キャンパス　学務課　アドミッション室
（TEL）0855-24-2203

10. 学生・保護者等にかかる個人情報の取り扱いについて
島根県立大学では、「個人情報の保護に関する法律」及び「公立大学法人島根県立大学個人情報取扱規程」に基づき、個人情報の不正利用や漏洩を防ぎ、個人情報を適切に取り扱うため、個人情報の適切な保護管理に努めています。
本学における学生、保護者等にかかる個人情報の取り扱いは以下のとおりです。

記

【１】個人情報の取得及び利用目的について
島根県立大学が取得する学生、保護者等の個人情報は、入学試験情報及び入学手続時に提出いただいた情報並びに入学後の修学、厚生補導、健康等の管理若しくは指導に必要なものとして作成または取得するもので、その利用目的・利用する情報は次のとおりです。
学籍番号・氏名に加えてこれらの個人情報は、それぞれの業務を担当する大学の教職員が、利用目的の範囲で以下のとおり利用いたします。

（１）学生本人との連絡業務及び在学生名簿の作成
学生本人の住所、電話番号、生年月日、出身校、メールアドレス　等
（２）保護者等との連絡
保護者等の住所、電話番号、メールアドレス、入学者との間柄　等
（３）入学者選抜業務
入試成績、高等学校調査書情報　等
（４）学籍管理に関する業務
退学・休学・復学・再入学にかかる期日、期間、理由　等
（５）修学管理及び修学指導に関する業務
履修登録科目、単位修得期、成績評価、修得単位数、欠席理由　等
（６）英語クラス編成
入試成績　等
（７）授業料・寮費等債権管理業務
銀行等口座番号、代行納付情報、授業料債権情報　等
（８）授業料減免及び奨学融資業務
家計状況、所得金額、特別控除額、就学者、減免金額　等
（９）奨学金業務
家計支持者所得、家族氏名、奨学生番号、貸与月額　等
（10）健康管理業務
身長、体重、視力、血圧、尿検査結果、エックス線結果　等

（11）課外活動支援
所属学生団体　等
（12）キャリア支援
進路希望情報、就職内定・決定先情報　等
（13）学生生活指導
学割申請状況、通学状況、事故状況、安否確認に必要な情報　等
（14）ＰＣ、図書館、施設利用管理
メールアドレス、貸出状況、施設利用状況　等
（15）卒業生台帳管理
住所、電話番号、メールアドレス、勤務先　等
（16）その他法令及び島根県条例、本学規程等に定める業務
上記（1）から（15）に示す情報

【２】個人情報の第三者への提供
学生の個人情報を利用目的の範囲で次の学外関係者に情報提供をすることがあります。
（１）保護者等
保護者等に、修学指導上必要と認める場合は、学業成績についての情報提供を行います。また、保護者等に、学生生活の指導上必要と認める場合は、学生個人の生活状況についての情報提供を行います。
（２）後援会
後援会に、後援会加入状況の確認及び後援会役員依頼、役員への会議案内、広報誌の送付等、後援会業務を行うための、学生・保護者等の氏名・連絡先についての情報提供を行います。
（３）同窓会
同窓会に、同窓会加入状況の確認及び同窓会役員依頼、役員への会議案内、同窓会台帳（同窓会事務局備付）の作成等、同窓会業務を行うための、卒業生についての情報提供を行います。
（４）学友会
学友会事業の円滑な推進のため、学生の氏名、連絡先、所属ゼミなどについての情報提供を行います。
（５）出身高等学校等
入学した学生の状況について、当該学生の出身高等学校等へ情報提供を行います。
（６）単位互換協定等締結校
本学と学生交流に関する協定及び単位互換に関する協定を締結した大学等に、派遣学生の氏名、連絡先、所属ゼミ、学年についての情報提供を行います。
（７）学外授業に係る派遣先団体
異文化理解研修などの学外授業に係る派遣先団体に、派遣学生の氏名、連絡先、学年についての情報提供を行います。

その他、個人情報を利用目的以外に提供するにあたっては、法令等に定めるものの他は、あらかじめ本人の同意を得ないで第三者に提供することはありません。

【３】本人以外からの個人情報の取得
本人以外からの個人情報の取得にあたっては、利用目的の範囲で利用いたします。
（１）学生の進路対策やキャリア形成を目的として実施する、各種資格試験、外国語検定試験等の試験結果を、試験実施機関から取得し、キャリア支援のため利用します。
（２）学生の健康相談、健康診断結果を、一部外部委託する医師、検査機関等から取得し、学生の健康管理・指導に利用します。

11. 初年度納付金等
表示している金額は令和７年４月１日現在のものです。規程改正等により変更される場合があります。
（１）入学料
入学手続き時に納付していただく入学料は、次のとおりです。
①県内者　188,000 円（令和７年度入学生適用額）
②県外者　282,000 円（令和７年度入学生適用額）

（注１）「県内者」とは、次のいずれかに該当する者とし、「県外者」とは県内者以外の者とします。
ア）入学する日の 1 年以上前から引き続いて島根県の区域内に住所を有する者
イ）入学する日の 1 年以上前から引き続いて島根県の区域内に住所を有する配偶者または 2 親等内の親族を有する者
ウ）ア）またはイ）に掲げる者に準ずると学長が認めた者
（注２）既納の入学料は、返還しません。

（２）授業料（令和 7 年 4 月 1 日現在。在学中に授業料の改定があった場合は、改定後の額が全ての学生に適用されます。）

前　期	後　期	合計（年額）
267,900 円	267,900 円	535,800 円

（注）授業料は前期と後期に分けて納付していただきます。前期分は 5 月 10 日まで、後期分は 11 月 10 日までの間に納付していただくことになります。

（３）その他納付金（令和 7 年度入学生適用額）
入学料及び授業料以外に、学生教育研究災害傷害保険料及び賠償責任保険料（4 年間分 4,660 円）、後援会費（4 年間分 50,000 円）、同窓会費（終身会費 5,000 円）、学友会費（4 年間分 10,000 円）、TOEIC® 等受験料（3,130 円（国際コミュニケーションコースは 17,505 円））などを納付していただく予定です。詳細については合格通知書の送付に併せてお知らせいたします。

12. 奨学金制度

令和 7 年 7 月 31 日現在の内容です。

（１）本学独自の奨学金制度

①成績優秀者奨学金
本学の 2 年生以上で、前年度の学業成績が優秀な学生に対し、奨学金を支給します。

②しまねの未来を担う人財奨学金
島根県内に就職し、島根県の将来を支えていく意欲をもつ優秀な学生に対し、奨学金を支給します。

③その他
海外研修に参加する学生全員に、研修費用の一部を助成します。

（２）日本学生支援機構奨学金制度
本学では、独立行政法人日本学生支援機構が、学業、人物ともに優秀であり、かつ、健康であって学資の支弁が困難な者に対し実施する奨学金制度を取り扱っています。
奨学金には、給付奨学金及び貸与奨学金（第一種奨学金（無利子）、第二種奨学金（有利子））があります。月額については下記のとおりです。

【給付奨学金の給付月額】

区分	自宅通学	自宅外通学
第Ⅰ区分	29,200 円	66,700 円
第Ⅱ区分	19,500 円	44,500 円
第Ⅲ区分	9,800 円	22,300 円
第Ⅳ区分 （多子世帯）	7,300 円	16,700 円

※区分は、家計の経済状況をもとに日本学生支援機構が判断します。
※日本学生支援機構給付奨学金に採用された方は、区分に応じて入学料・授業料減免が受けられます。

【第一種奨学金の貸与月額】

区分 / 月額の種類	国・公立	
	自宅	自宅外
最高月額	45,000 円	51,000 円
最高月額以外の月額	30,000 円・20,000 円	40,000 円・30,000 円・20,000 円

【第二種奨学金の貸与月額】

貸与月額は 2 万円から 12 万円までの間で 1 万円単位で額を選択できます。

（3）この他、各地方公共団体および各種民間団体の奨学金制度について、情報提供を行っています。

13. 学生寮、アパート・下宿等

（1）学生寮

本学では、学生の居住と交流の場として大学敷地内に寮を設けており、1 年生に限り 1 年間入寮することができます。室内には、冷暖房設備、机、ベッド、トイレ等を完備しています。

なお、入寮定員 137 名（予定）を上回る入寮希望者があった場合は、抽選により決定します。入寮を希望する場合は、入学手続きの際に申し込んでください。

○学生寮費　月額 30,500 円（共益費、物品更新積立金等含む）（令和 7 年度入学生適用額）

この他に、寮自治会費（年額 500 円～1,000 円程度）などの経費負担があります。

※学生寮費の月額は変更になる場合があります。

（2）アパート等

アパート・下宿等を希望される場合には、下記のホームページで物件情報をご覧いただき、不動産会社に直接ご連絡ください。

浜田宅建センター

http://www.hamada-takken.jp/

14. その他

入学者全員に、本学が指定する一定の基準を満たすノート型 Windows パソコンを準備していただきます。

（参考）大学売店が斡旋する共同購入パソコンの価格

約 16 万円（保証・付属品込み）･･･ 令和 7 年度入学生適用額

※例年 8 割程度の方は共同購入されますが、大学推奨の仕様・性能を備えているものであれば、必ずしも共同購入していただく必要はありません。2 月に発送予定の大学推奨の仕様（入学手続き書類に同封）をよく参考にしてください。

島根県立大学では学内メールを安全に利用するために、パスワードとは別に、各自で所有する携帯電話を使って本人かどうかの認証を行います。認証設定は、入学後のオリエンテーション時にご案内いたしますが、モバイルアプリ、SMS（ショートメッセージ）、電話の中から選択します。

そのため、入学者全員に携帯電話を準備していただく必要があります。携帯電話はスマートフォン、フィーチャーフォンのどちらでも構いません。ただし、モバイルアプリは、iOS、Android のみに対応しておりますので、ご注意ください。

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです

STEP 1 事前準備 → STEP 2 出願サイトにアクセス → STEP 3 マイページの登録 → STEP 4 出願内容の登録 → STEP 5 入学検定料の支払い → STEP 6 必要書類の郵送 → STEP 7 出願完了 → 受験票の印刷

STEP 1 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。
早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…調査書、顔写真データ、大学入学共通テスト成績請求チケットなど

STEP 2 インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ **https://e-apply.jp/ds/pu-shimane/**

または、

大学ホームページ ▶ **https://www.u-shimane.ac.jp**

からアクセス

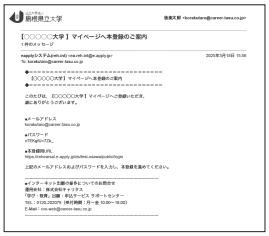
STEP 3 マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。

②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 > を
クリックしてください。

③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。

※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。

⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。

⑥初期パスワードの変更を
行ってください。

⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。

⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。

⑨登録完了となります。
マイページへ を
クリックしてください。

⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、 出願手続きを行う > ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので ログアウト ボタンをクリックしてください。

STEP 4

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

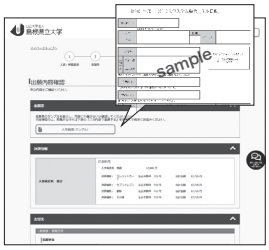
①マイページログイン後の
出願手続きを行う > ボタン
から登録画面へ

②キャンパス選択・入試選択と
留意事項の確認

③志望学部等の選択

④顔写真のアップロード
写真選択へ > ボタンをクリックし
写真を選択します。

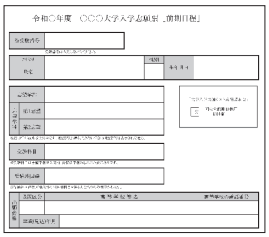
⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



⑥出願内容の確認
入学願書(サンプル) ボタンを
クリックすると入学願書が確認できます。

⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。

⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号 メモ(13桁)	

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済 番号メモ(11桁)	

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号 メモ(11桁)	
確認番号 メモ(6桁)	
収納機関番号 (5桁)	5 8 0 2 1

※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP 5

入学検定料の支払い

【注意】検定料の支払いには期限があります。
支払期限を経過するとキャンセルとなります。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】
VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード

出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

セブン-イレブン / デイリーヤマザキ / ヤマザキデイリーストアー / セイコーマート

●店頭端末を利用して支払い可能

Loppi / LAWSON / MINISTOP

マルチコピー機 / あなたと、コンビに、FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

セブン-イレブン

店頭レジ
↓
レジで「インターネット代金支払い」と伝える
↓
「払込票番号（13桁）」を伝える
↓
レジで検定料を現金で支払う※
↓
領収書（レシート形式）を必ず受け取る

デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストアー

店頭レジ
↓
レジで「オンライン決済」と伝える
↓
「オンライン決済番号（11桁）」を伝える
↓
レジで検定料を現金で支払う※
↓
領収書（レシート形式）を必ず受け取る

ローソン ミニストップ

Loppi
↓
「各種番号をお持ちの方」を選択
↓
「お客様番号（11桁）」入力
↓
「マルチペイメントサービス」を選択
↓
「確認番号（6桁）」入力
↓
支払い内容確認
↓
発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※
申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。
↓
払込受領証または受領書（レシート形式）を必ず受け取る

ファミリーマート

マルチコピー機
↓
「代金支払い/チャージ（コンビニでお支払い Payment/Charge）」を選択
↓
「お客様番号（11桁）」入力
↓
「確認番号（6桁）」入力
↓
支払い内容確認
↓
発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※
申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。
↓
払込受領証または受領書（レシート形式）を必ず受け取る

セイコーマート

店頭レジ
↓
レジで「インターネット代金支払い」と伝える
↓
「オンライン決済番号（11桁）」を伝える
↓
レジで検定料を現金で支払う※
↓
払込受領証または受領書（レシート形式）を必ず受け取る

4 銀行ATM

Pay-easy 利用ATM

ペイジー対応銀行ATM
↓
「税金・料金払い込み」などを選択
↓
収納機関番号**「58021」**を入力
↓
「お客様番号（11桁）」入力
↓
「確認番号（6桁）」入力
↓
支払い内容確認
↓
「現金」「キャッシュカード」を選択し支払う※
↓
ご利用明細書を必ず受け取る

※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP 6

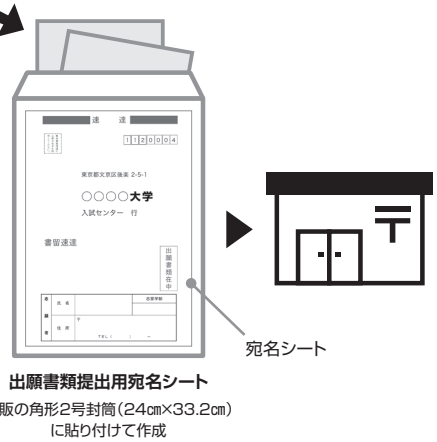
必要書類の印刷と郵送

登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の必要書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「**書留速達郵便**」で郵送してください。※出願締切日消印有効。

必要書類

- **入学願書**
- **大学入学共通テスト成績請求チケット**（※一般選抜出願者のみ（別科助産学専攻を除く））
- **調査書**（別科助産学専攻を除く）（※開封無効）
- **その他出願書類**



出願書類提出用宛名シート
市販の角形2号封筒（24㎝×33.2㎝）に貼り付けて作成

送付先　詳細は、学生募集要項をご確認ください。

■出願書類

詳細は、学生募集要項をご確認ください。

※出願受理した必要書類は一切返却しません。また、本学が特別に認めた場合を除き、入学検定料も一切返却しません。

「入学願書」の印刷方法

(1) マイページに表示された 入学願書(印刷) のボタンをクリックしてください。

(2) お支払いが正常に完了すると 入学願書(印刷) のボタンがクリックできるようになり入学願書の出力ができます。

〈出願完了〉

出願時の注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願登録は出願締切日20時まで、入学検定料の支払いは出願締切日まで（営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります）、必要書類の郵送は出願締切日消印有効です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP 7

受験票の印刷

本学で出願を確認後、各入試毎に**出願期間受付終了後から試験前日までに**一斉に受験票を配信します。インターネット出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、必ず印刷し、試験当日持参してください（**※郵送はいたしません**）。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙に**片面印刷**にしてください。

この要項に関する問い合わせ先

島根県立大学　浜田キャンパス
学務課　アドミッション室

〒697-0016　島根県浜田市野原町 2433-2
（電話）0855-24-2203
（FAX）0855-24-2283
（Email）h-ac@u-shimane.ac.jp

LINE 公式アカウント

◀ 島根県立大学
入試広報用 LINE

島根県立大学
（Q&A 専用）▶